

2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年3月11日

上場会社名 株式会社フィット 上場取引所 東
コード番号 1436 URL <https://www.fit-group.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴江 崇文
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 (氏名) 溝手 妥 (TEL) 03(6433)5560
四半期報告書提出予定日 2024年3月11日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第3四半期の連結業績(2023年5月1日~2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	6,538	2.3	240	△30.5	213	△34.9	141	△32.5
2023年4月期第3四半期	6,390	16.1	345	△29.0	327	△35.2	210	△29.2

(注) 包括利益 2024年4月期第3四半期 141百万円(△31.1%) 2023年4月期第3四半期 206百万円(△30.1%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2024年4月期第3四半期	34	83	34	62
2023年4月期第3四半期	51	61	51	58

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年4月期第3四半期	10,300	4,844	47.0
2023年4月期	10,302	4,751	46.1

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 4,844百万円 2023年4月期 4,751百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年4月期	—	0.00	—	12.00	12.00
2024年4月期	—	0.00	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	12.00	12.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	10,000	12.9	585	10.2	570	10.6	360	11.2	88.33

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) — 、除外 一社(社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期3Q	4,284,200株	2023年4月期	4,284,200株
② 期末自己株式数	2024年4月期3Q	208,370株	2023年4月期	208,370株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期3Q	4,075,830株	2023年4月期3Q	4,075,384株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループが判断したものであります。

当第3四半期連結累計期間における我が国の経済は、世界的な物価高騰に伴って欧米を中心とした金融引き締め
の長期化、中国における不動産市況低迷により景気後退、中東地域をめぐる情勢、能登半島地震の影響等、先行き
不透明な状況が続いております。

その一方でコロナ感染症の第5類移行によるインバウンド需要増や企業による賃上げが進んできたこと、消費行
動に回復の動きが見られる等、明るい兆しも見えてきております。

また、ウクライナ戦争やガザ地区での紛争によるエネルギー安全保障への意識の高まりから、化石燃料から再生
可能エネルギーへのシフトが進み、日本においても、物価高騰が続く中、再生可能エネルギーの導入が一段と進ん
でおります。

さらに、脱炭素社会に向けて、東京証券取引所は、2022年度の実証実験の結果を踏まえつつ、取引所としての日
本のカーボン・プライシングへの貢献の観点から、2023年10月11日に正式にカーボン・クレジット市場を開設致し
ました。新たな「排出権取引」市場の開設が、再生可能エネルギー市場の更なる拡大に貢献するものと考えられ、
当社グループも注視してまいります。

このような情勢の下で当社グループは、法人からの太陽光発電ニーズの取り込みや、個人への太陽光発電システ
ム標準搭載の住宅販売を強化するため、提案型営業の推進、新規得意先の開拓及び既存得意先の深耕など積極的な
営業展開を図りました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は6,538,441千円（前年同四半期比2.3%増）、営業利益
240,307千円（前年同四半期比30.5%減）、経常利益213,185千円（前年同四半期比34.9%減）、親会社株主に帰属
する四半期純利益141,946千円（前年同四半期比32.5%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は8,532,184千円（前連結会計年度末8,433,099千円）となり、
99,085千円増加しました。主な要因は、仕掛品が271,792千円、販売用不動産が246,700千円、売掛金が62,070千円、
それぞれ増加した一方で、現金及び預金が279,201千円、製品が231,090千円、それぞれ減少したこと等によるもの
です。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は1,768,580千円（前連結会計年度末1,869,685千円）となり、
101,104千円減少しました。主な要因は、有形固定資産が205,282千円、投資その他の資産が18,780千円、それぞれ
減少した一方で、無形固定資産が122,958千円増加したこと等によるものです。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は3,447,544千円（前連結会計年度末3,410,178千円）となり、
37,366千円増加しました。主な要因は、前受金が161,228千円増加した一方で、短期借入金が95,370千円、1年内返
済予定の長期借入金が23,302千円、それぞれ減少したこと等によるものです。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は2,008,689千円（前連結会計年度末2,141,112千円）となり、
132,422千円減少しました。主な要因は、長期借入金が115,382千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は4,844,531千円（前連結会計年度末4,751,494千円）となり、
93,036千円増加しました。主な要因は、利益剰余金が、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により141,946千
円増加した一方で、配当金の支払いにより48,909千円減少したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想は、現在入手可能な情報に基づいておりますが、実際の数値は今後の様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。なお、2024年4月期の業績予想につきましては、2023年6月12日付「2023年4月期決算短信」で公表いたしました業績予想数値から変更ございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,003,275	1,724,073
売掛金	156,444	218,515
販売用不動産	2,344,890	2,591,590
製品	894,845	663,755
仕掛品	793,794	1,065,587
材料貯蔵品	59,929	65,309
前渡金	108,624	160,033
営業投資有価証券	1,782,095	1,704,002
その他	298,612	339,316
貸倒引当金	△9,413	—
流動資産合計	8,433,099	8,532,184
固定資産		
有形固定資産	1,186,714	981,431
無形固定資産	179,608	302,566
投資その他の資産		
その他	503,363	484,582
投資その他の資産合計	503,363	484,582
固定資産合計	1,869,685	1,768,580
資産合計	10,302,784	10,300,765
負債の部		
流動負債		
買掛金	641,741	732,051
1年内返済予定の長期借入金	599,790	576,487
短期借入金	1,297,510	1,202,140
未払法人税等	34,048	57,779
前受金	377,772	539,000
賞与引当金	56,600	33,896
役員賞与引当金	9,000	6,750
完成工事補償引当金	57,039	45,033
その他	336,675	254,405
流動負債合計	3,410,178	3,447,544
固定負債		
社債	300,000	300,000
長期借入金	1,541,585	1,426,203
繰延税金負債	528	704
資産除去債務	11,846	5,267
その他	287,152	276,514
固定負債合計	2,141,112	2,008,689
負債合計	5,551,290	5,456,234

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	980,201	980,201
資本剰余金	950,188	950,188
利益剰余金	2,995,880	3,088,917
自己株式	△174,983	△174,983
株主資本合計	4,751,285	4,844,322
新株予約権	208	208
純資産合計	4,751,494	4,844,531
負債純資産合計	10,302,784	10,300,765

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
売上高	6,390,678	6,538,441
売上原価	4,845,445	4,811,638
売上総利益	1,545,232	1,726,803
販売費及び一般管理費	1,199,512	1,486,495
営業利益	345,720	240,307
営業外収益		
受取利息	116	172
受取損害賠償金	—	7,600
受取保険金	10,959	5,514
助成金収入	2,633	228
その他	6,816	6,551
営業外収益合計	20,525	20,067
営業外費用		
支払利息	27,613	26,181
社債利息	1,496	1,593
為替差損	282	—
支払手数料	4,440	2,808
損害賠償金	—	7,000
その他	4,778	9,604
営業外費用合計	38,611	47,188
経常利益	327,634	213,185
特別損失		
固定資産除売却損	219	—
投資有価証券評価損	14,700	—
特別損失合計	14,919	—
税金等調整前四半期純利益	312,715	213,185
法人税、住民税及び事業税	85,943	91,957
法人税等調整額	20,707	△20,718
法人税等合計	106,651	71,238
四半期純利益	206,064	141,946
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△4,268	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	210,332	141,946

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	206,064	141,946
四半期包括利益	206,064	141,946
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	210,332	141,946
非支配株主に係る四半期包括利益	△4,268	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(保有目的の変更)

当第3四半期連結累計期間において、保有目的の変更により、有形固定資産の「構築物・機械装置等」に計上されていた240,485千円を流動資産の「製品」へ、有形固定資産の「土地」に計上されていた24,595千円を流動資産の「販売用不動産」へそれぞれ振替えております。

なお、当第3四半期連結累計期間において、「製品」に振替えた一部214,544千円及び「販売用不動産」に振替えた一部500千円を売却しており、それぞれ売上原価に計上しております。

(重要な後発事象)

(資本金の額の減少)

当社は、2024年2月9日開催の取締役会において、以下のとおり、2024年3月19日開催予定の臨時株主総会に資本金の額の減少について付議することを決議いたしました。

1. 資本金の額の減少の目的

当社は、持株会社体制への移行により子会社の経営管理事業と子会社に対するバックオフィス業務を営む純粋持株会社になる予定であることから、その実態企業規模に合わせるため、また、今後の資本政策の柔軟性及び機動性を確保することを目的として、会社法第447条第1項の規定に基づき、資本金の額の減少を行うものであります。

なお、本件は純資産の部の科目間の振替処理であり、当社の純資産額及び発行済株式総数の変更はないため、1株当たりの純資産額に変更を生じるものではなく、また、株主の皆様のご所有株式数に影響を与えるものではありません。

2. 資本金の額の減少の要領

(1) 減少すべき資本金の額

資本金の額980,201,000円を960,201,000円減少して、20,000,000円とします。

なお、当社が発行しているストック・オプション（新株予約権）が減資の効力発生日までに行使された場合は、資本金の額及び減少後の資本金の額が変動いたします。

(2) 資本金の額の減少の方法

払戻を行わない無償減資とし、発行済株式総数の変更は行わず、資本金の額のみを減少し、減少する資本金の額960,201,000円をその他資本剰余金に振り替えるものであります。

3. 資本金の額の減少の日程

- | | |
|-----------------|----------------|
| (1) 取締役会決議日 | 2024年2月9日 |
| (2) 資本金の額の減少公告日 | 2024年2月14日 |
| (3) 債権者異議申述最終期日 | 2024年3月14日（予定） |
| (4) 臨時株主総会決議日 | 2024年3月19日（予定） |
| (5) 減資の効力発生日 | 2024年3月21日（予定） |

4. 今後の見通し

本件は純資産の部における科目間の振替処理であり、当社の純資産額及び発行済株式数の変動はなく、当社の

業績に与える影響はございません。

なお、上記の内容につきましては、2024年3月19日に開催を予定している臨時株主総会において、資本金の額の減少に関する議案が承認可決されることを条件といたします。